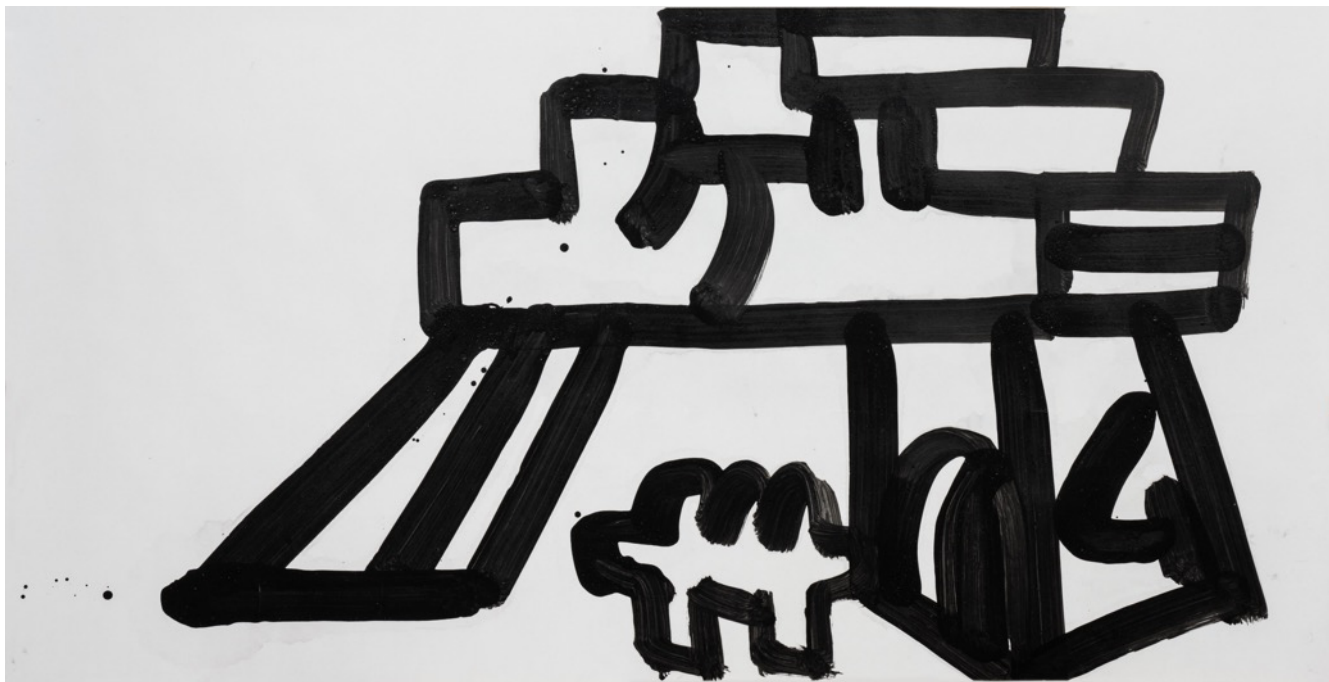




# 山本尚志 Naming The World



"Dinosaur and Pyramid Slide Game" ©Hisashi Yamamoto, Courtesy of Yumiko Chiba Associates.

会期：2024年2月13日（火） - 3月23日（土）

\*オープニングレセプションは2月16日（金）18:00-20:00に開催いたします。

会場：Yumiko Chiba Associates

東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズ ハリウッドビューティープラザ 3F  
営業時間：12:00-19:00 定休日：日、月、祝日

この度、Yumiko Chiba Associates では、書家・山本尚志の個展を開催します。

山本はこれまで、ある対象をあらわす図形や記号（文字絵＝ピクトグラム）を書き、その傍らに、対象の名称を並置して書くという方法によって、現代書の世界で独自の領域を切り拓いてきました。

新作の書を展覧する今回の個展では、存在しないゲームや、個人的な（他者と共有することの困難な）感覚を書として表した作品が並びます。それは、これまで世界に存在しなかったものを「作られた文字」として示すことであり、また、それらを書という形式を通じてはじめて生成させるものと言えるかもしれません。

漢字の成り立ちの起源が文字絵にあったように、文字絵は、文字と絵が混然一体となった、プリミティブな記号であると言えます。つまり文字絵を書くことは、ある事象が記号として確立され、文字として洗練される以前のものを書として示すこととも言い換えられます。世界に存在しなかったものを書にするという今展の試みは、いまだ名付けられていない事象を命名し、そこに「作られた文字」を与えるという意味で、これまでの制作を理論的に引き継ぎながら、そこに新たな道筋を付け加えるものです。書や文字の起源に潜るような、山本尚志の新作個展をぜひご覧下さい。



ステートメント

我々人間は、常に何かに囲まれて暮らしている。それは我々を取り巻く自然であり、街中の風景であり、頭の中にある空想だ。

私はそれらに名前をつける。

それは、事物本来の名前を表す場合もあるだろうし、そうでないこともある。そして、まだ誰も触れていないものに、勝手な名前をつけることも。

我々が人に何かを伝えようとするとき、人の認識が、自分のそれと「ズレ」を生じる場合がある。

実は、私はそのズレを楽しんでいるのだ。その人が本来思っていたものと違った何かを、その人が発見するために、ちょっとした「工夫」をしている。

本展は、書の展覧会だが、よく見ると水墨画の画讀よろしく、絵記号の中、あるいは傍らに何か書いている。そこに先程の「工夫」がある。

作品「目と目と光」は、幼い頃にすれ違ったクルマのライトによる「幻惑」を当時の記憶のまま表したもので、「リバーゲート」は生まれ故郷の広島市にある、災害を救った太田川の二つの水門を祈りとともに示した。いくつかの「ゲーム」のシリーズは、この世にない空想のゲームを、さも当たり前のように書いた。自分自身がそう「名づけること」によって。

そこに書かれる文字は、書かれたその瞬間に生まれた言葉だ。禅の公案のように「これはなんぞや？」と問われ、「これは～でございます」とやったように、私も自分自身に問いかける。

「お前はいったいなぜ、そして何を書くのか」と。

それが書の正体だ。当たり障りのない立派な言葉を書くのではなく、つい、クスリと笑ってしまうような、拍子抜けが生じるような、そんな書。

言語の本質を問うアートとして、書は、そのままデュシャン以降のコンセプチュアルアートにもつながるだろう。東洋の書とアートは、そんな「ひとつながりの中」にいる。

山本尚志（書家・現代アーティスト）



## ■関連情報■

### 個展「うごく木」

会場：NADiff Window Gallery

会期：2024年2月10日(土) - 2月25日(日)

## ■トークイベント

### 山本尚志×小松隼也「言語アートとしての書」

日時：2024年2月17日[土] 19:30-21:00 (開場 19:15 -)

出演：山本尚志 (書家・現代アーティスト) 小松隼也 (弁護士/アートコレクター)

会場：NADiff a/p/a/r/t 定員：30名

参加費：1,100円(税込)

## ■作品集

### 「うごく木 山本尚志 2016-2023 作品集」

発行日：2024年2月

価格：3,850円(税込)

発行：ART DIVER

著者：山本尚志

寄稿：清水穰

協力：ユミコチバアソシエイツ

## ■アーティストプロフィール

### 山本尚志 Hisashi Yamamoto

1969年広島市に生まれる

1991年ウナックトウキョウにて井上有一カタログレゾネのための作品整理に携わる。

広島県在住

### 〈主な個展〉

- 2024 「Naming The World」 (Yumiko Chiba Associates、東京)  
「うごく木」 (NADiff Window Gallery、東京)  
「ほし」 (千明仁泉亭 館内、群馬)
- 2023 「山本尚志作品展」 (あかまんま、群馬)  
「ナミ」 (Artist Cafe Fukuoka、福岡)  
山本尚志 Solo Exhibition 「マシーン」 (博多阪急、福岡)
- 2022 「ゲーム」 (福屋八丁堀本店美術画廊、広島)  
「モーターショー」 (あかまんま、群馬)
- 2019 「入口と出口とフタと底」 (Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku、東京)
- 2018 「マド」 (PLACE by method、東京)  
「トリプルタワー」 (TMMT、東京)
- 2017 「ドアと光と音とガラスと水」 (gallery feel art zero、愛知)  
「バッジとタオルと段ボール」 (Bギャラリー、東京)  
「Speech balloon」 (ギャラリーNOW、富山)
- 2016 「flying saucer」 (Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku、東京)
- 2015 「マシーン」 (パリ・ギャラリーメタノイア、東京・ウナックサロン)
- 2014 「タワー」 (東京・下北アートスペース、京都・アートフォーラムJARFO)

### 〈主なグループ展〉

- 2024 「ART SHODO AWAJISHIMA 2024」 (Sブリックギャラリー、サンシャインホールギャラリー、兵庫県)
- 2023 Study：大阪関西国際芸術祭 STREET 3.0 「道を外した書」 (ICHION CONTEMPORARY B2、大阪)  
「文字の視想」 (Gallery green&garden、京都)  
KYOTO SHODO SHOW 特別展「山本尚志×小林真由香×Haru Yamaguchi 3人展」 (MEDIA SHOP GALLERY、京都)  
「ハシグチリントロウ × 山本尚志 - GRAM FORCE -」 (YUKIKOMIZUTANI、東京)



- 「SHODO NEXT STAGE 2023」(浦和伊勢丹6階ザステージ6、埼玉)  
「JAPAN SHODO SHOW」(目黒美術館区民ギャラリー、東京)  
「広島現代アートサロン2023」(福屋八丁堀本店、広島)  
「ART SHODO EDGE」(GALLERY SCENA、東京)  
SHODO NEW AGE 特別展「山本尚志+Haru Yamaguchi 2人展」(MEDIA SHOP GALLERY、京都)  
横山書道ビエンナーレ「法と無法が交じる時代—書はある視覚の形式として」(横山書法美術館、台湾)  
2022 「NAGOYA ART SHODO 2」(名古屋栄三越ARTE CASA、愛知)  
「ART SHODO Hankyu #2」(博多阪急、福岡)  
「ART SHODO Hankyu」(博多阪急、福岡)  
「ART SHODO ~書の新潮流の4人展~」(名古屋栄三越ARTE CASA、愛知)  
「ART SHODO SELECTION in Kyoto」(MEDIA SHOP GALLERY、京都)  
「書の現在」(田口美術、岐阜)  
「広島現代アートサロン2022」(福屋八丁堀本店ギャラリー101、広島)  
「JAPAN SHODO SHOW」(目黒美術館区民ギャラリー、東京)  
「あたらしすぎる書道展」(MDP GALLERY、鎌倉)  
2021 「REAL by ArtSticker DAIKANYAMA ART WEEK」(代官山ヒルサイドテラス ヒルサイドフォーラム、東京)  
「ナンガールランド 謎の帝国」(art space tetra、福岡)  
「ART SHODO FESTA in Fukuoka」(福岡アジア美術館、福岡)  
「OSAKA SHODO SHOW 2021」(シーサイドスタジオCASO、大阪)  
「ART SHODO EIGHT」(MDP GALLERY、東京)  
「SHODO NEW AGE」(立川市市民会館 たましんRISURUホール、東京)  
「現代書の新しき展望2 -Contemporary Art SHODO-」(福屋八丁堀本店7階美術画廊、広島)  
「しるしと人類」(岩田屋本店 本館2階 Gallery CONTAINER、福岡)  
「JAPAN SHODO SHOW」(渋谷ヒカリエ8/CUBE、東京)  
「書と非書の際」(京都王藝際美術館、京都)  
2020 「OSAKA SHODO SHOW 2020」(シーサイドスタジオCASO、大阪)  
「What's SHODO?」(MARUEIDO JAPAN Gallery、東京)  
「現代アート書道の世界2【記号と今】」(Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku、東京)  
出展、キュレーション  
2018. 「ART SHODO TOKYO AUTUMN 2018」(三鷹市芸術文化センター、東京)出展、キュレーション  
ART SHODO TOKYO SPRING 2018」(三鷹市芸術文化センター、東京)出展、キュレーション  
2017 「現代アート書道の世界」(新宿高島屋美術画廊、東京)出展、キュレーション  
「書の未来展」(伊藤忠青山アートスクエア、東京)出展、キュレーション  
二人展「poison and small huts」(Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku、東京)  
出展、キュレーション  
2013 日・中現代精鋭書画作家展「書と非書の際(きわ)」(京都文化博物館、京都)  
2011~現在 作品ブログ「デイリー書道」に参加  
2010 一人快芸術(広島市現代美術館)  
2009~現在 文字区(東京芸術劇場ほか)  
2008 ソウル書芸ビエンナーレ(ソウル)  
2006 世界書芸祝祭(ソウル)  
2004-2019 天作会-井上有一に捧ぐ書の解放展-

### <パブリックコレクション>

桃園市立美術館 (台湾)

【本展に関するお問合せ】 ぜひ貴社にて御紹介くださいますようお願い申し上げます。画像データの御依頼等は下記までご連絡下さい。

ユミコチバアソシエイツ

〒106-0032 東京都港区六本木 6-4-1 六本木ヒルズ ハリウッドビューティープラザ 3F

[Tel] 03-6276-6731 [e-mail] info@ycassociates.co.jp [website] www.ycassociates.co.jp [営業時間] 12:00-19:00 [定休日] 日・月・祝日